

第 **142** 期

---

# 年次報告書

平成21年4月1日から平成22年3月31日まで



日本精化株式会社

## 株主のみなさまへ

株主のみなさまには、ますますご清栄のこととお喜び申し上げます。

平素は格別のご高配を賜り、有難く厚く御礼申し上げます。

第142期（平成21年4月1日から平成22年3月31日まで）の事業の状況につきましてご報告申し上げます。

## 企業集団の現況に関する事項

### (1) 事業の経過およびその成果

#### ①概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、経済対策の効果を背景に、輸出や生産に持ち直しの動きがみられ、企業収益は改善傾向にあるものの、設備投資の抑制や厳しい雇用・所得環境が続くなど、景気の先行きは依然として不透明な状況で推移してまいりました。

このような事業環境の中で、当社グループは新製品上市による競争力の強化、新規テーマの獲得とその拡販に努めてまいりましたが、景気は依然として厳しい状況にあり工業用製品事業では減収となり、また、住宅市況悪化の影響を受け、不動産事業でも減収となりました。一方、家庭用製品事業では新型インフルエンザの本格的な流行に備えるための需要に対応したことにより、売上高・利益ともに増加いたしました。

この結果、当連結会計年度の売上高は275億4千6百万円（前期比5.3%増）と堅調に推移し、利益面では営業利益32億1千9百万円（同90.4%増）、経常利益33億7千6百万円（同85.6%増）と大幅増益となり、不動産部門において固定資産の減損処理を行いました。当期純利益でも15億5千1百万円（同75.8%増）と増益となりました。

## ②部門別の状況

部 門	当期（連結）		前期（連結）		前期比増減	
	金 額	構成比	金 額	構成比	金 額	増減率
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
工業用製品	15,517	56.3	16,593	63.4	△1,075	△6.5
家庭用製品	8,735	31.7	5,723	21.9	3,011	52.6
不 動 産	2,408	8.8	3,051	11.7	△642	△21.1
そ の 他	884	3.2	794	3.0	89	11.3
合 計	27,546	100.0	26,164	100.0	1,382	5.3

### （工業用製品部門）

化粧用化学品においては、「コレステロール」や高機能基材「化粧用リン脂質」および美白化粧品原料などの販売数量が増加いたしました。

精密化学品では、医薬中間体および写真薬中間体の受注減に加え、蚊の忌避剤原料「ディート」でも販売数量が減少いたしました。

工業用化学品では、ポリオレフィン・フィルム用滑剤脂肪酸アמיד「ニュートロン」は順調に推移いたしました。

この結果、当部門の売上高は155億1千7百万円（前期比6.5%減）となりました。

### （家庭用製品部門）

昨年の感染予防対策関連商品への急激な需要の高まりにより、アルコール手指消毒剤等の出荷が拡大いたしました。

この結果、当部門の売上高は87億3千5百万円（前期比52.6%増）となりました。

### （不動産部門）

世界同時不況の影響に伴う雇用不安や消費マインドの低迷による住宅市況悪化の影響を受けました。

この結果、当部門の売上高は24億8百万円（前期比21.1%減）となりました。

### （その他の部門）

医薬品業界からの一般薬理試験、規格安定性試験の受託が増加いたしました。

この結果、当部門の売上高は8億8千4百万円（前期比11.3%増）となりました。

## （2）設備投資等の状況

当連結会計年度の設備投資の総額は、6億7千6百万円（前期比49.9%減）でその主なものは設備の増強投資ならびに設備の維持投資であります。

### (3) 資金調達状況

運転資金として銀行より借入れておりました4億円を返済したことにより、当連結会計年度末の銀行借入はありません。

### (4) 対処すべき課題

今後のわが国経済は、景気の持ち直し傾向が続くことが期待されるものの、なお自律性には乏しく、デフレの影響や雇用情勢の悪化などの懸念は残っており、依然予断を許さない状況にあります。

このような状況のもとで当社グループは、工業用製品部門では、ビタミンC誘導体等の新規生理活性物質の早期開発、植物性原料を起源とする高機能油剤「LUSPLAN」「PLANDOOL」や水にも油にも溶解する性質を持つエステル油剤「NEOSOLUE-AQUILIO」等の「NEOSOLUE」シリーズの拡販、cGMP（医薬品の製造および品質管理に関する基準）に対応した設備と固有技術を活かした医薬中間体製品の新規テーマ獲得、新分野の開拓を目指した機能性樹脂添加剤の開発に注力してまいります。一方海外においては、プラスチック用コーティング剤「NSC」の台湾および中国市場への販売強化に努めると同時に、中国四川省に建設した新工場の生産能力の増強およびコスト競争力の強化によりさらなる事業拡大をはかります。家庭用製品部門では、感染予防対策関連商品の需要は減少が見込まれますが、引き続き業務用石けん・洗浄剤等の営業力強化に注力するとともに、新規開発テーマの発掘に努めます。不動産部門では、賃貸物件の収益安定化を推進してまいります。

また、引き続き徹底した経費削減によるコスト競争力の一層の強化を行い、再成長に向けた基盤再構築を迅速に実行し、当社グループを取り巻く厳しい環境を乗り越える強固な経営体質を構築してまいります。

株主のみなさまにおかれましては、何卒より一層のご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

平成22年6月

代表取締役  
執行役員社長

矢野 進

## (5) 財産および損益の状況の推移

### ①企業集団の財産および損益の状況の推移

区 分	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度 (当連結会計年度)
売上高(百万円)	22,767	30,867	26,164	27,546
経常利益(百万円)	2,455	2,282	1,819	3,376
当期純利益(百万円)	1,401	1,276	882	1,551
1株当たり 当期純利益(円)	53.84	49.64	37.07	65.31
総資産(百万円)	33,120	32,488	28,690	31,602
純資産(百万円)	24,364	22,727	22,107	23,621
1株当たり 純資産(円)	919.99	932.05	915.60	977.39

(注) 平成18年度より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)および「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。

### ②当社の財産および損益の状況の推移

区 分	平成18年度 (第139期)	平成19年度 (第140期)	平成20年度 (第141期)	平成21年度 (当期)
売上高(百万円)	9,324	9,591	9,179	9,556
経常利益(百万円)	1,704	1,554	1,212	1,343
当期純利益(百万円)	1,174	1,058	596	854
1株当たり 当期純利益(円)	45.12	41.19	25.05	35.99
総資産(百万円)	26,792	26,075	23,140	25,751
純資産(百万円)	21,919	20,250	19,347	20,172
1株当たり 純資産(円)	842.47	843.53	814.59	849.31
自己資本比率(%)	81.81	77.66	83.61	78.33

(注) 平成18年度より、「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準」(企業会計基準第5号 平成17年12月9日)および「貸借対照表の純資産の部の表示に関する会計基準等の適用指針」(企業会計基準適用指針第8号 平成17年12月9日)を適用しております。

## (6) 重要な親会社および子会社の状況

### ①親会社との関係

該当事項はありません。

### ②重要な子会社の状況

会 社 名	資 本 金	当 社 の 出 資 比 率	主 要 な 事 業 内 容
日精興産株式会社	千円 90,000	% 100.0	不動産の販売
日精バイリス株式会社	千円 45,000	% 100.0	化学品の販売 薬理、安全性試験の受託
株式会社アルボース	千円 213,578	% 100.0	業務用石けん・ 洗剤の製造販売
オレオトレード・インター ナショナル株式会社	千円 10,000	% 90.0	植物性油脂輸入 販売
日精プラスチック株式会社	千円 120,000	% 100.0	合成樹脂製品および 住宅資材販売
四川日普精化 有 限 公 司	千USドル 11,385	% 76.3	脂肪酸アマイドの 製造販売
太倉日夏精化 有 限 公 司	千USドル 2,051	% 96.4	皮革油剤の製造 販売
日隆精化国際股份 有 限 公 司	千新台幣ドル 20,000	% 75.0	工業用製品の販売

(注) 当社は、平成21年4月に、連結対象子会社である日隆精化国際股份有限公司を設立いたしました。

## (7) 主要な事業内容

当社グループの主要な事業は工業用製品、家庭用製品、不動産、その他であり、各事業の主要な品目は下記のとおりであります。

部 門	主 要 品 目
工 業 用 製 品	化粧品用原料、医薬中間体、樹脂添加剤、 皮革油剤、植物性油脂、合成樹脂製品
家 庭 用 製 品	業務用洗剤、薬用石けん液、 除菌・殺菌剤、防虫剤
不 動 産	戸建、マンション販売、ビルの賃貸
そ の 他	薬理、安全性試験の受託

## (8) 主要な営業所および工場

### ① 当社の主要な営業所および工場

名 称	所 在 地
本 社	大阪府大阪市中央区
東 京 支 店	東京都中央区
高 砂 工 場	兵庫県高砂市
加 古 川 東 工 場	兵庫県加古川市
研 究 所	兵庫県高砂市

### ② 子会社の主要な営業所および工場

名 称	所 在 地
日 精 興 産 株 式 会 社	兵庫県神戸市中央区
日 精 バ イ リ ス 株 式 会 社	大阪府大阪市中央区
株 式 会 社 ア ル ボ ー ス	大阪府大阪市中央区
オレオトレード・インターナショナル株式会社	東京都中央区
日 精 プ ラ ス テ ッ ク 株 式 会 社	東京都中央区
四 川 日 普 精 化 有 限 公 司	中国四川省綿陽市
太 倉 日 夏 精 化 有 限 公 司	中国江蘇省太倉市
日 隆 精 化 國 際 股 份 有 限 公 司	台湾台北市

## (9) 企業集団の使用人の状況

使 用 人 数	前連結会計年度末比増減
569名	+1名

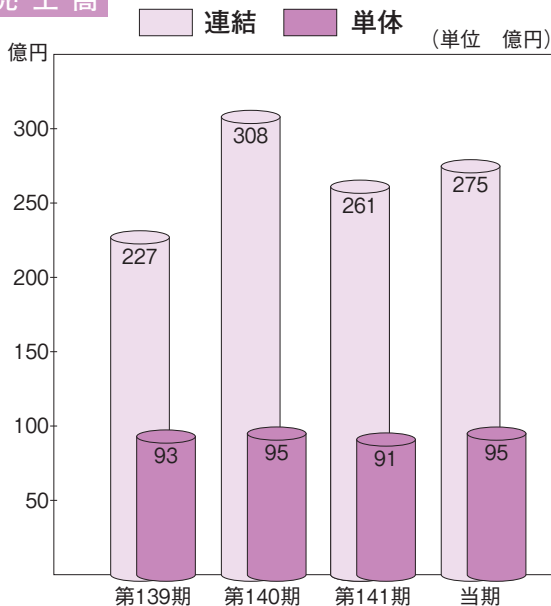
(注) 上記には嘱託、臨時使用人を含んでおりません。

## (10) 主要な借入先の状況

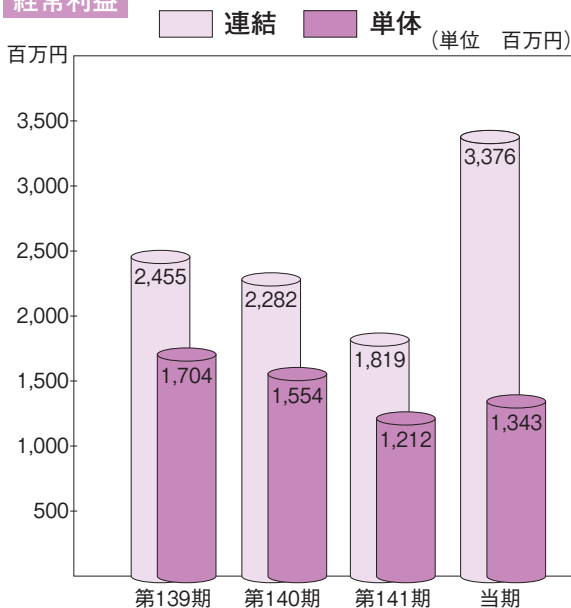
該当事項はありません。

# 業績の推移

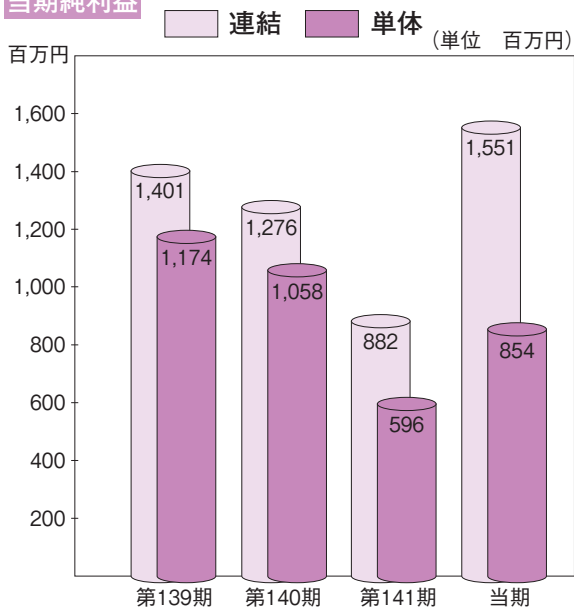
## 売上高



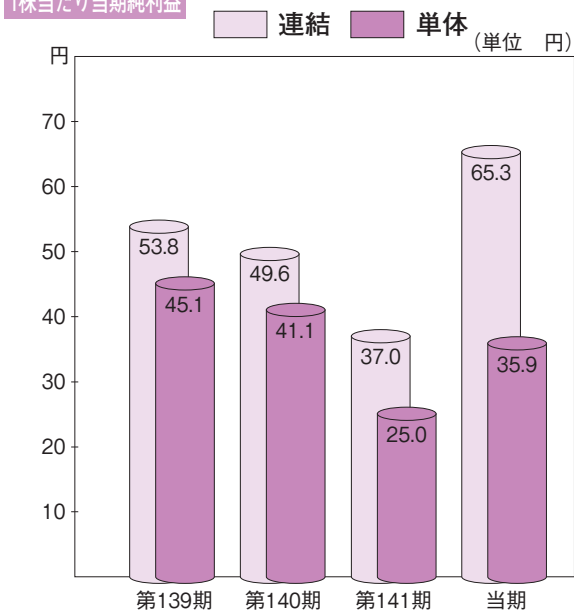
## 経常利益



### 当期純利益



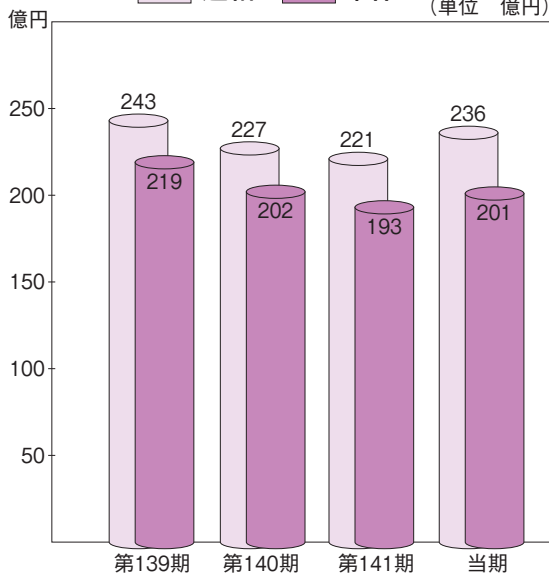
### 1株当たり当期純利益



## 純資産

連結 単体

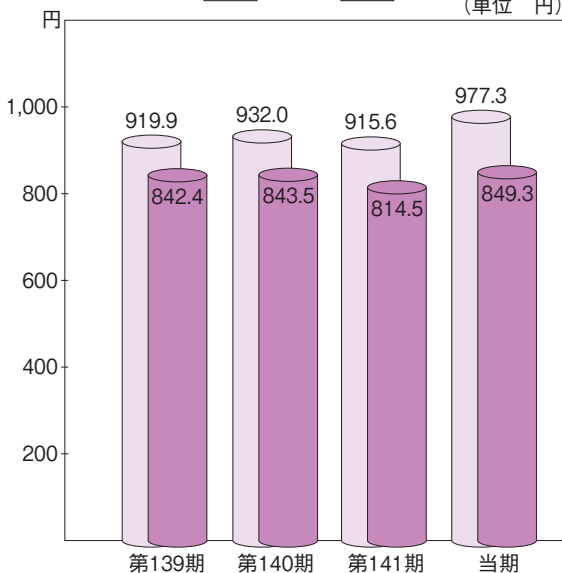
(単位 億円)



## 1株当たり純資産

連結 単体

(単位 円)



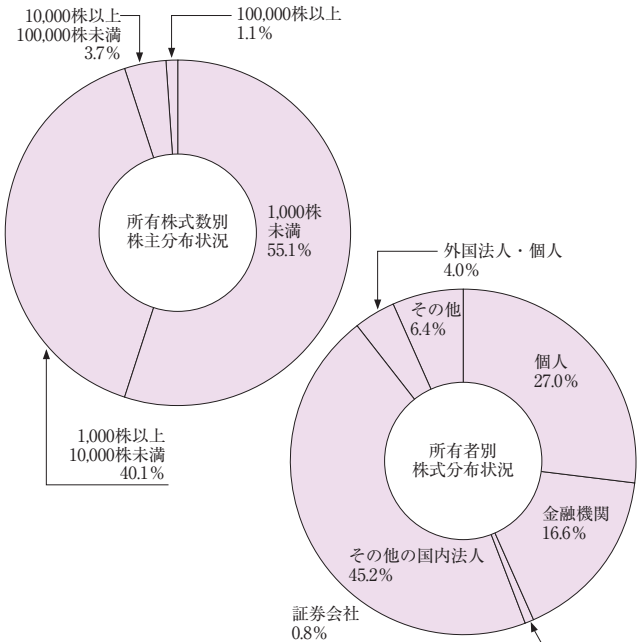
# 株式に関する事項

- (1) 発行可能株式総数 38,413,600株  
 (2) 発行済株式の総数 23,751,264株 (自己株式1,621,183株を除く)  
 (3) 株主数 3,814名  
 (4) 大株主

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
太陽鋳工株式会社	3,533	14.88
日本精化企業持株会	1,436	6.05
日油株式会社	1,039	4.38
アステラス製薬株式会社	1,019	4.29
双日株式会社	831	3.50
東京海上日動火災保険株式会社	811	3.42
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	679	2.86
株式会社資生堂	670	2.82
日本精化従業員持株会	462	1.95
小野薬品工業株式会社	394	1.66

(注) 当社は、自己株式1,621千株を保有しておりますが、上記には記載しておりません。また、持株比率は自己株式を控除して計算しております。

## (5) 株主・株式の分布状況



# 貸借対照表(連結)

(平成22年3月31日現在)

(単位 千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流 動 資 産</b>	<b>17,253,820</b>	<b>流 動 負 債</b>	<b>6,818,632</b>
現金及び預金	3,617,404	支払手形及び買掛金	3,807,340
受取手形及び売掛金	6,687,260	未払金	635,324
商品及び製品	2,437,886	未払法人税等	1,222,455
販売用不動産	1,248,851	繰延税金負債	158
仕掛品	978,626	賞与引当金	455,343
仕掛販売用不動産	522,798	役員賞与引当金	98,724
原材料及び貯蔵品	1,160,289	その他	599,285
繰延税金資産	361,741	<b>固 定 負 債</b>	<b>1,162,236</b>
その他	247,216	繰延税金負債	374,380
貸倒引当金	△8,255	退職給付引当金	597,054
		長期未払金	62,977
		預り保証金	117,881
		その他	9,943
<b>固 定 資 産</b>	<b>14,348,292</b>	<b>負債合計</b>	<b>7,980,868</b>
<b>有 形 固 定 資 産</b>	<b>8,732,072</b>	<b>(純資産の部)</b>	
建物及び構築物	3,042,978	<b>株 主 資 本</b>	<b>22,582,537</b>
機械装置及び運搬具	1,118,959	資本金	5,933,221
土地	4,028,784	資本剰余金	6,803,362
建設仮勘定	253,767	利益剰余金	10,867,368
その他	287,583	自己株式	△1,021,416
<b>無 形 固 定 資 産</b>	<b>318,972</b>	<b>評価・換算差額等</b>	<b>631,805</b>
<b>投資その他の資産</b>	<b>5,297,247</b>	その他有価証券評価差額金	695,494
投資有価証券	5,117,674	繰延ヘッジ損益	2,038
その他	179,572	為替換算調整勘定	△65,727
		<b>少数株主持分</b>	<b>406,901</b>
<b>資産合計</b>	<b>31,602,113</b>	<b>純資産合計</b>	<b>23,621,244</b>
		<b>負債純資産合計</b>	<b>31,602,113</b>

# 損益計算書(連結)

(平成21年4月1日から  
平成22年3月31日まで)

(単位 千円)

科 目	金 額	
売 上 高		27,546,973
売 上 原 価		20,004,495
売 上 総 利 益		7,542,478
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		4,323,410
営 業 利 益		3,219,068
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	25,370	
受 取 配 当 金	91,648	
そ の 他	62,347	179,366
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	4,871	
為 替 差 損	10,036	
そ の 他	7,236	22,143
特 別 利 益		3,376,290
固 定 資 産 売 却 益	20,991	
投 資 有 価 証 券 売 却 益	243	
貸 倒 引 当 金 戻 入 額	1,367	22,602
特 別 損 失		
固 定 資 産 売 却 損	36	
固 定 資 産 除 却 損	21,174	
投 資 有 価 証 券 評 価 損	50,721	
減 損 損 失	300,329	
持 分 変 動 損 失	6,040	378,301
税 金 等 調 整 前 当 期 純 利 益		3,020,591
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	1,535,702	
法 人 税 等 調 整 額	△108,599	1,427,103
少 数 株 主 利 益		42,170
当 期 純 利 益		1,551,317

# キャッシュ・フロー計算書の要旨(連結)

(単位 百万円)

科 目	期 別	
	当 期 平成22年3月期	前 期 平成21年3月期
	金 額	金 額
現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 期 首 残 高	1,406	1,432
営 業 活 動 に よ る キャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー	4,133	2,226
投 資 活 動 に よ る キャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー	△1,611	△419
財 務 活 動 に よ る キャ ッ シ ュ ・ フ ロ ー	△885	△1,836
現 金 及 び 現 金 同 等 物 に 係 る 換 算 差 額	△44	3
現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 増 減 額	1,591	△25
現 金 及 び 現 金 同 等 物 の 期 末 残 高	2,998	1,406

# 株主資本等変動計算書(連結)

(平成21年4月1日から  
平成22年3月31日まで)

(単位 千円)

	株 主 資 本				
	資本金	資本 剰余金	利益 剰余金	自己株式	株主資本 合計
平成21年3月31日 残高	5,933,221	6,803,362	9,819,182	△1,021,203	21,534,563
連結会計年度中の変動額					
剰余金の配当			△498,781		△498,781
当期純利益			1,551,317		1,551,317
自己株式の取得				△229	△229
自己株式の処分			△2	16	13
従業員奨励福利基金拠出			△4,346		△4,346
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)					—
連結会計年度中の変動額合計	—	—	1,048,186	△212	1,047,973
平成22年3月31日 残高	5,933,221	6,803,362	10,867,368	△1,021,416	22,582,537

	評価・換算差額等				少数株主 持分	純資産 合計
	その他有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ損益	為替換算 調整勘定	評価・換算 差額等合計		
平成21年3月31日 残高	209,720	956	1,951	212,628	360,140	22,107,332
連結会計年度中の変動額						
剰余金の配当				—		△498,781
当期純利益				—		1,551,317
自己株式の取得				—		△229
自己株式の処分				—		13
従業員奨励福利基金拠出				—		△4,346
株主資本以外の項目の連結 会計年度中の変動額(純額)	485,773	1,082	△67,679	419,177	46,760	465,938
連結会計年度中の変動額合計	485,773	1,082	△67,679	419,177	46,760	1,513,912
平成22年3月31日 残高	695,494	2,038	△65,727	631,805	406,901	23,621,244

# 貸借対照表(単体)

(平成22年3月31日現在)

(単位 千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
<b>(資産の部)</b>		<b>(負債の部)</b>	
<b>流動資産</b>	<b>10,252,079</b>	<b>流動負債</b>	<b>4,808,123</b>
現金及び預金	2,565,152	買掛金	707,969
受取手形	203,795	未払金	218,067
売掛金	3,004,872	未払費用	62,011
商品及び製品	1,205,058	未払法人税等	360,258
仕掛品	770,330	未払消費税	56,597
原材料及び貯蔵品	774,358	前受金	17,881
前払費用	31,437	預り金	2,984,918
繰延税金資産	169,925	賞与引当金	279,047
短期貸付金	1,457,037	役員賞与引当金	42,034
その他の流動資産	70,111	設備関係未払金	79,337
<b>固定資産</b>	<b>15,499,023</b>	<b>固定負債</b>	<b>770,586</b>
<b>有形固定資産</b>	<b>5,483,013</b>	繰延税金負債	199,943
建物	1,543,534	退職給付引当金	424,744
構築物	186,775	長期未払金	43,655
機械装置	886,494	預り保証金	102,244
車両運搬具	5,386	<b>負債合計</b>	<b>5,578,710</b>
工具器具備品	153,609	<b>(純資産の部)</b>	
土地	2,707,212	<b>株主資本</b>	<b>19,519,373</b>
<b>無形固定資産</b>	<b>10,660</b>	資本金	5,933,221
借地権	1,977	資本剰余金	6,803,362
電話加入権	4,257	資本準備金	6,803,362
施設利用権	1,426	<b>利益剰余金</b>	<b>7,804,205</b>
ソフトウェア	2,999	利益準備金	863,560
<b>投資その他の資産</b>	<b>10,005,348</b>	その他利益剰余金	6,940,645
投資有価証券	4,858,075	配当引当積立金	200,000
関係会社株式	2,606,132	別途積立金	5,010,000
関係会社出資金	1,302,075	繰越利益剰余金	1,730,645
長期貸付金	1,156,754	<b>自己株式</b>	<b>△1,021,416</b>
長期前払費用	31,024	評価・換算差額等	653,018
その他の投資等	51,286	その他有価証券評価差額金	653,018
<b>資産合計</b>	<b>25,751,103</b>	<b>純資産合計</b>	<b>20,172,392</b>
		<b>負債純資産合計</b>	<b>25,751,103</b>

# 損益計算書(単体)

(平成21年4月1日から  
平成22年3月31日まで)

(単位 千円)

科 目	金 額	
売 上 高		9,556,989
売 上 原 価		7,195,748
売 上 総 利 益		2,361,241
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費		1,385,575
営 業 利 益		975,665
営 業 外 収 益		
受 取 利 息	59,290	
受 取 配 当 金	296,364	
雑 収 入	34,125	389,780
営 業 外 費 用		
支 払 利 息	20,654	
為 替 差 損	1,180	
雑 損 失	301	22,136
経 常 利 益		1,343,309
特 別 損 失		
固 定 資 産 除 却 損	14,174	
投 資 有 価 証 券 評 価 損	48,867	63,042
税 引 前 当 期 純 利 益		1,280,267
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	475,732	
法 人 税 等 調 整 額	△50,414	425,317
当 期 純 利 益		854,949

# 役員

(平成22年6月22日現在)

## 【取締役および監査役】

代表取締役	矢野 進
代表取締役	中澤 弘行
取締役	木野村圭右
取締役	林田 久喜
取締役	川林 正信
取締役	鈴木 一誠
取締役	村瀬 千弘
監査役(常勤)	富田 卓
監査役(常勤)	小木曾正也
監査役	森 哲時
監査役	橋本 崇志

- (注) 1. 取締役 鈴木一誠および村瀬千弘は、社外取締役であります。  
2. 監査役 森 哲時および橋本崇志は、社外監査役であります。

## 【執行役員】

執行役員社長	矢野 進	経営全般
専務執行役員	中澤 弘行	営業本部長兼家庭品営業部長兼東京支店長
執行役員	木野村圭右	営業本部副本部長兼機能材料事業部長兼 四川新日普第2期プロジェクトチームマネージャー
執行役員	林田 久喜	管理本部長兼人事部長
執行役員	川林 正信	生産技術本部長
執行役員	難波 幸弘	研究開発本部長兼リピッド事業部長
執行役員	大橋 幸浩	研究開発本部副本部長兼香粧品研究開発部長
執行役員	矢野 浩史	企画室長

## 会社の概要

(平成22年3月31日現在)

創 資 本	立 金 社	大正7年2月 5,933,221,964円 〒541-0051 大阪府中央区備後町二丁目4番9号 電話 (06)6231-4781
ホ ー ム ペ ー ジ		<a href="http://www.nipponseika.co.jp/">http://www.nipponseika.co.jp/</a>

## 株主優待制度について

当社は、第139期（平成18年度）より株主のみなさまへの日頃のご支援に対するお礼として株主優待制度を導入いたしました。

各事業年度末（3月31日）現在、1,000株以上当社株式を保有していただいている株主のみなさまを対象に優待品をお届けいたします。

優待品は、当社子会社である（株）アルボースの製品4種8点でございます。



## 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から翌年3月31日まで
定時株主総会	毎年6月開催
基準日	定時株主総会 毎年3月31日 期末配当金 毎年3月31日 中間配当金 毎年9月30日 そのほか必要があるときは、あらかじめ 公告して定めた日
株主名簿管理人および 特別口座の口座管理機関	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
株主名簿管理人 事務取扱場所 (郵便物送付先)	大阪府中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社 証券代行部 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	☎0120-176-417
(インターネットホームページURL)	<a href="http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html">http://www.sumitomotrust.co.jp/STA/retail/service/daiko/index.html</a>
公告の方法	当社のホームページに掲載する。
上場証券取引所	東京証券取引所 大阪証券取引所

## お知らせ

### 株式に関する住所変更等のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、当該証券会社宛にご照会お願いいたします。

証券会社に口座を開設されていない株主様は、住友信託銀行株式会社に特別口座を開設しておりますので、上記宛にご照会お願いいたします。

### 特別口座での留意事項

特別口座では、株式の売却はできません。売却するには証券会社にお取引の口座を開設し、株式の振替手続きが必要となります。

なお次ページでご案内の单元未満株式の買取・買増請求は特別口座のままでも可能です。詳しくは、住友信託銀行株式会社にお問い合わせください。

## 単元未満株式の買取・買増制度のご案内

当社は単元未満株式の買取・買増制度を導入いたしております。単元株式数（100株）未満の株式をご所有の株主様には、当社により、単元未満株式を買い取らせていただく（買取請求）、もしくはお手持ちの株式と合わせて100株となるように株式をお売りする（買増請求）ことができます。

お手続き等、詳細につきましては、当社株主名簿管理人（住友信託銀行）までお問い合わせください。なお、証券会社に単元未満株式をお持ちの株主様は、お取引の証券会社にご相談ください。

なお、買取手数料、買増手数料は、無料となっております。

